

2. 大腸内視鏡検査前処置を約100分で完了するための腸管洗浄剤服用法

大腸肛門病センター高野病院 内視鏡センター
内視鏡技師 ○松平美貴子、西坂 好昭
医師 野崎 良一、中村 寧、山田 一隆

【はじめに】

当院における大腸内視鏡検査（TCS）件数は、1日30～40件、年間8000件を超える。AM予約症例は7：30までに来院してもらい、腸管洗浄剤モビプレップ（以下モビ：EAファーマ株式会社）を院内で服用後、9時から検査を開始している。PM予約症例は8：30～11：00頃からモビを服用開始し午後から検査を施行している。前処置が早く完了した症例から検査を開始するようにしているため、2018年以降前処置時間の短縮を目指し、モビ服用法を2-1分割法に変更した。今回、2-1分割法の有用性が得られたため報告する。

【モビプレップ服用方法】

従来は、モビ1000mL→水500mL→モビ500mL→水250mLで一般的な服用方法を行っていた（従来法）。当院で導入した2-1分割法は、5分間隔にモビコップ1杯→モビコップ1杯→水コップ1杯を繰り返して服用する方法である。

【調査方法】

2018年10月1日～10月31日に当内視鏡センターでTCSを施行した外来症例を対象に前向き調査を行った。基礎疾患・腹部手術歴・排便状態などは問診情報から、前処置所要時間、排便回数、モビ服用量は看護記録から、腸管洗浄効果は施行医が評価した。なお、前日は検査食エニマクリンコロミル2食タイプ（堀井薬品株式会社）、20時ピコスルファートナトリウム15滴、当日は病院来院後当センターでモビを服用した。

【結果・考察】

症例は555例（男性304例、女性251例）、平均年齢 59.3 ± 13.0 歳（15～83歳）。モビ服用開始から看護師が反応便を見て前処置完了と判断した時間：前処置所要時間の平均は 105.6 ± 34.4 分（45～298分）だった。100分以内に前処置が完了した症例は282例（50.2%）だった。平均排便回数は 5.7 ± 2.0 回（3～15回）、平均モビ服用量は 1541 ± 274 mL（500～2000mL）だった。腸管洗浄効果は優良・良好が526例（94.8%）、やや不良29例（5.2%）、不良は0例だった。AM施行例（モビ服用開始は7：30）とPM施行例（モビ服用開始は8：30～11：00）を比較すると、前処置所要時間・排便回数・服用量・腸管洗浄効果全てにおいてAM施行例の方が有意に優れていた（表1）。従来法と比較すると、前処置所要時間・腸

管洗浄効果において2-1分割法の方が有意に優れていた(表2)。所要時間が長くなる要因は、女性、70歳以上、糖尿病・心疾患治療中、腹部手術歴・服用開始時間の遅さがあげられた。排便回数が増える要因は、女性、70歳以上、脳疾患治療中、腹部手術歴、子宮・卵巣手術後、憩室多発、服用開始時間の遅さだった。腸管洗浄効果が悪くなる要因は、70歳以上、憩室、服用開始時間の遅さであった。

表1. AM症例とPM症例の比較

	AM施行例	PM施行例	解析結果
前処置 所要時間	102±30分	109±37分	P<0.05
排便回数	5.5±2.0回	5.9±2.1回	P<0.05
モビ服用量	1515±277mL	1566±268mL	P<0.05
腸管洗浄効果	優良・良好：96.8% やや不良：3.2%	優良・良好：92.8% やや不良：7.2%	P<0.0001

表2. 従来法と2-1分割法の比較

	従来法	2-1分割法	解析結果
症例数	1002例 男545・女457	555例 男304・女251	N.S.
前処置 所要時間	123±53分	105±34分	P<0.0001
腸管洗浄効果	優良・良好：88.9% やや不良：11.3% 不良：1.8%	優良・良好：94.8% やや不良：5.2%	P<0.0001

当内視鏡センターでは、全例が病院来院後に2-1分割法でモビを服用し、センター内通路を歩くことと3回目以降の反応便は見せてもらうように指導し、完了の判断は看護師が行っている(図1)。また、7:30からのモビ服用開始に対応できるようにフレックス業務(7:30~16:30勤務)体制を導入している。これらの取り組みが、前処置所要時間の短縮や腸管洗浄効果の向上につながり、業務改善が図れたと思われる。

図1. 2-1分割法の服用指導用紙

腸管洗浄剤「モビブレップ」の服用方法

大腸内視鏡検査を受ける前に、腸管内をきれいに行わないと観察や治療ができません。腸管内容物を溶解・洗浄するために、腸管洗浄剤「モビブレップ」を服用していただきます。

3回目の排便から必ず看護師に見せてください。看護師が完了の判断をします。

飲み方

モビブレップコップ1杯を2回服用後、水コップ1杯この飲み方をくり返してください。すべて5分間隔に飲んでください。

モビブレップ 5分 水 5分 5分 5分 5分 5分

飲んでいる間は廊下を歩くなど、できるだけ体を動かしてください。飲み始めて40分ほどで排便が出だし、4~6回の排便で完了します(ただし個人差があります)。

内視鏡センター

【結論】

モビプレップの新しい服用法である2-1分割法は、前処置所要時間の短縮化と優れた腸管洗浄効果がみられたことから、大腸内視鏡検査前処置法として有用であると考ええる。

【連絡先：〒862-0971 熊本市中央区大江3丁目2-55】